



第77号 発行：甲良町老人クラブ連合会

水と緑に恵まれた、歴史豊かな、この郷土を愛し、
たがいに友情の手で結ばれた老人クラブをめざそう

今年度もいろいろな事業後に理事様を中心として、その成果と課題を含めご意見等をお聞きしてきました。紙幅の都合で具体的にご紹介できませんが、積極的な事業への取り組み方、理事をはじめとする役職の任期と用務の関係、さらには、分担金と助成金の問題等多岐にわたり前向きのご意見を多く出していただきました。そして、理事様をはじめ役員・会員様の深いご理解とお力を結集して、一つ一つの事業を開催していくことを強く感じ、心から厚くお礼を申し上げます。

さて、三寒四温というにはあまりにも激しい気候の変動に驚かされています。豪雪・暴風雪、そして自然だけではなく国内外の不安定さや「ひと」不在の動きに戸惑い、不安が募る

いられません。

そんな中で、私たち甲良町老人クラブは、今年度もこれから一人が存在感を感じられるク



人クラブは、今年度もこれから一人が存在感を感じられるク

ラブにしていきたいと考え、努力してきました。本部・連合会と理事・各字のクラブと連携していただき、会員の皆様が主導的・積極的に参画してくださいました。ありがとうございました。全老連から提唱である増強運動は、事業の活力や勢いともいう姿で現出していただき、ありがとうございます。クラブ大会も二百名以上、各字会員数の15パーセント以上の参加者の確保にも理事様の再度のお力で、この目標は達成することことができました。中には頼まれたから参加したという方もおられはしましたが、まずは、この大会場まで来ていただきたいこと、そして最後までお楽しみただけたことをうれしく思います。

老人クラブの事業のねらいや願いを「四つのつくり」をふまえて明確にし、一人でも多くの会員様にご理解いただき、満足いただけるよう、活動をつくりだしていくことを考えてきました。そして、そこへの参画を各単位クラブでつくりだし

ました。そして、今年度もよろしくお願い申し上げます。ありがとうございました。

平成二十八年度末にあたり、町老ク連本部役員を代表しましてお礼のご挨拶を申し上げます。

今年度もいろいろな事業後に理事様を中心として、その成果と課題を含めご意見等をお聞きしてきました。紙幅の都合で具体的にご紹介できませんが、積極的な事業への取り組み方、理事をはじめとする役職の任期と用務の関係、さらには、分担金と助成金の問題等多岐にわたり前向きのご意見を多く出していただきました。そして、理事様をはじめ役員・会員様の深いご理解とお力を結集して、一つ一つの事業を開催していくことを強く感じ、心から厚くお礼を申し上げます。

さて、三寒四温というにはあまりにも激しい気候の変動に驚かされています。豪雪・暴風雪、そして自然だけではなく国内外の不安定さや「ひと」不在の動きに戸惑い、不安が募る

ばかりです。どうか私たち高齢者が安心して安全に、心豊かに暮らせるようにと願わずには

ばかりです。どうか私たち高齢者が安心して安全に、心豊かに暮らせるようにと願わずには

さる事業に一歩一歩進めてきてくださいました。全老連から提唱である増強運動は、事業の活力や勢いともいう姿で現出していただき、ありがとうございます。クラブ大会も二百名以上、各字会員数の15パーセント以上の参加者の確保にも理事様の再度のお力で、この目標は達成することことができました。中には頼まれたから参加したという方もおられはしましたが、まずは、この大会場まで来ていただきたいこと、そして最後までお楽しみただけたことをうれしく思います。

老人クラブの事業のねらいや願いを「四つのつくり」をふまえて明確にし、一人でも多くの会員様にご理解いただき、満足いただけるよう、活動をつくりだしていくことを考えてきました。そして、そこへの参画を各単位クラブでつくりだし

ました。そして、今年度もよろしくお願い申し上げます。ありがとうございました。

平成二十八年度 甲良町老ク連事業の成果と課題
ご挨拶とお礼
甲良町老人クラブ連合会
会長 上野善久

平成二十八年度 甲良町老ク連事業の成果と課題

力してきました。本部・連合会と理事・各字のクラブと連携していただき、会員の皆様が主導的・積極的に参画してくださいました。ありがとうございました。全老連から提唱である増強運動は、事業の活力や勢いともいう姿で現出していただき、ありがとうございます。クラブ大会も二百名以上、各字会員数の15パーセント以上の参加者の確保にも理事様の再度のお力で、この目標は達成することことができました。中には頼まれたから参加したという方もおられはしましたが、まずは、この大会場まで来ていただきたいこと、そして最後までお楽しみただけたことをうれしく思います。

老人クラブの事業のねらいや願いを「四つのつくり」をふまえて明確にし、一人でも多くの会員様にご理解いただき、満足いただけるよう、活動をつくりだしていくことを考えてきました。そして、そこへの参画を各単位クラブでつくりだし

ました。そして、今年度もよろしくお願い申し上げます。ありがとうございました。

平成二十八年度行事をふりかえり、次年度を展望する

甲良町老ク連では、活動方針をもとに数々の事業を、部会組織を活かして行つてきました。その取り組みの成果や今後の課題、方向性等を各部長様に語つていただきました。

なお、部会と担当理事《敬称》は次の通りです。

◎部長 ○副部長

(一) 総務(企画)部会

町老ク連

本部役員(六名)

西山 實

田井中正巳

神野 新一

浜野喜一郎

圓城 忠

片岡増太郎

北川孫太郎

(二) 保健体育部会

◎阪東猶眞

西山 實

田井中正巳

神野 新一

阪東 隆

圓城 忠

片岡増太郎

北川孫太郎

(三) 文化研修部会

○阪東 隆

○種村長年

○西山 實

○浜野喜一郎

○西山 實

○圓城 忠

○片岡増太郎

○北川孫太郎

○阪東イク代

○池田孝子

(四) 広報部会

○枝村勝太

○上川正治

○西澤太吉雄

○松宮祥介

(五) 女性部会

○阪東イク代

○池田孝子

また、事業展開では、自分自身の豊かさを培う内容をだいだいきました。

そして、理事会や女性委員会の活動の活性化こそ老ク連における増強運動の鍵であると考え、皆さんと取り組ませていきました。

甲良町老人クラブ連合会 行動計画 2016

「高齢者 さりげなく お手本を」

「あいさつ」に、ひとつそえて さわやかに

「気持ちよい」あいさつ そのあと、会話を続けよう

いつも きもちのよい 私のまわり

マナーの向上 ルールの順守

あいさつ 声かけ

行動目標1

行動目標2

今年度の親睦旅行での郷土の歴史に支えられた芸能文化の能登御陣乘太鼓の鑑賞や国宝端龍寺の静的な日本遺産の鑑賞はまさにこの実現であつたと感じています。このような体験を皆さんと共有できるよう今後も考えていきたいと思います。

じにしていきたいと考えました。

ラブの和やかさを漂わせた大会です。楽しみながら自らの健康を保持し、いろいろな人と話もでていますが、元気になります。

今年度は、初めてグラウンドゴルフ大会に参加してくださいました。さつた方に『初参加賞』も準備しました。

連合会の健康づくり事業には、各字からより積極的なご参

加を期待しています。

参加賞やラッキー賞などの賞についても、工夫していきた

いと考えています。

甲良町民憲章

流れも清い犬上川、緑にはえる山と平野の美しい自然を守り、祖先の偉業を受け継いで平和なまちをきずくため、私たち町民は

- 一、清純で、強く正しく生き、住みよいまちをつくります
- 二、人権を尊び、互いに助け合い、明るいまちをつくります
- 三、教養をつみ、身をあさめ、文化のかおり高いまちをつくります
- 四、心身をきたえ、未来にはばたく、力づよいまちをつくります
- 五、仕事にはげみ、希望にみちた豊かなまちをつくります

こうらスマイルネット「ふれあいつながるこうらの子」

甲良町老人クラブ連合会 行動計画 2016

「高齢者 さりげなく お手本を」

「あいさつ」に、ひとつそえて さわやかに

「気持ちよい」あいさつ そのあと、会話を続けよう

いつも きもちのよい 私のまわり

「履き物を、そろえよう」「乗ってきた自転車は、そろえよう」「ゴミは残さず始末をしよう」等々、率先して！



文化研修部会

豊かな高齢期の

創造をめざして

各種大会の開催や参加、

そして先進地研修で学ぶ

文化・研修部長

阪 東 隆

自分自身のより豊かな高齢期のくらしをつくる行事をつくりだしたり、参加したりすることによって、生涯学習に努めたいと思います。しかし、楽しいものでなければなかなか参加意欲もわいてきません。

老人クラブ大会は、会員の総会があります。もつともっと多くの方の参加を考えることを考えなればならないと思います。それとともに、まず一度参加して、そうなるようにご意見等を聴かせてほしいなあと思っています。

先進地交流研修や各種の研修会に参加しますが、自分たちのクラブを見直す機会になり、自分たちのクラブを語ることによって、その充実発展の方途も見えてくるように思います。

また、理事相互のつながりも固くなり、事業展開に生かされています。理事がいると、感じています。理事が



広報部会

通信で老ク連と単ク
会員をつなぐ
～事業の報告と単クの
交流をはかる～

広報部長

枝 村 勝 太

大会の準備などは、驚くくらいの協力体制がみられ、ありがとうございました。

老人クラブ大会は、会員の総会があります。もつともっと多くの方の参加を考えることを考えなればならないと思います。それとともに、まず一度参加して、そうなるようにご意見等を聴かせてほしいなあと思っています。

先進地交流研修や各種の研修会に参加しますが、自分たちのクラブを見直す機会になり、自分たちのクラブを語ることによって、その充実発展の方途も見えてくるように思います。

年5回の発行は、連合会行事の報告が中心となっていました。行事の記録写真などを意図的に撮影していますが、少しでも事業の内容や様子が見えるようになります。

本年度も、県老ク連健康づくり推進員で管理栄養士の高野婦美子先生のご指導で、二月三日(金)に開催しました。参加者がやや少なく残念でしたが、四つの



健康づくり推進事業

男の料理教室



調理台に分かれ、二四人分のお手間入りの三品をつくってくださいました。

カレー味、きり干し・ピーナツ炒みご飯、白菜とフルーツの冬サラダ、和洋をうまくマッチングした、どれも色鮮やかな出来栄えの珍しいお料理でした。

マイペースで和やかな一時間余りの調理と試食を、それぞれお楽しみいただきました。

うに、老ク連が見えるように広報活動を通して工夫をしていくと思います。

していくことと、活動に活力をつくりだすことで取り組んでいきたいものです。

生活文化クラブは女性部の事業の中心であります。活動の仕方に工夫することも大事ですが、より豊かな内容を皆さんで考えて楽しいクラブ活動になつていくとよいと考えています。

女性部会

女性委員会活動の
活性化をめざす
～事業への参画、生活文化
クラブの充実・発展～

女性部長

阪東 イク代

多くの女性会員さんがおられるなかで、二つの字から毎年女性部を代表していることになっていますが、理事で構成する部会組織のためにそのようになっています」ということあります。

女性委員さんとともに、事業への参加をもつともつと増やります。



くの方へがご参加いたしました。だくようになり、うれしく思います。

人ととのつながりこそ人権そのものであり、互いが思いやり、そして、柔らかい素直な考えが大事であることを、事例や法令などを通して講話してくださいました。その中で話された人権小断の事例につきましては、いつかの機会に皆様に紹介したいと思います。

理事人権研修会

～人権とは？～
人権感覚をとぎます

1月13日(金)、呉竹地域総合センター 館長 山田光義 様を講師に、開催しました。

各字老人クラブ活動の交流

私の字では、こんなことをしています。

こんなことを考えています。

前号に続いて各字の事業やそこに込められている願いや趣旨、そして、運営等への思いなどを紹介していただきました。

老人クラブ活動について

～老人クラブ会長のつぶやき～

尼子老人クラブ

会長 圓 城 忠

尼子老人クラブは、今年度会員数二五四名 戸数一七二戸という町内でも屈指の組織です。しかし、新規加入後の数年間の参加が極めて悪く、如何にして参加していただけるかと、苦慮しています。

当クラブでは、毎年年度末に、次年度役員を選出します。

入会後数年経った会員の中から三つある小路それぞれ男女各一名、計六名の地区委員を選出します。また、副会長男女一名ずつを字全体から選出します。そして、会長は、副会長であつた二名のどちらかが選任されます。

こうした役員合計九名体制で、事業を推進しています。私は、地区委員になるまでは、あまり活動に参加してい

金屋長楽 老人クラブの活動

金屋長樂老人クラブ

会長 片岡 増 太 郎

心身ともに健康で、さわやかな高齢者をめざして、各種スポーツ行事への積極参加に取り組み、『寝たきりゼロ』の実現



に努めています。そして、こうした願いとともに、幅広い奉仕活動と地域貢献のために、お旅所、小学生の通学道路、県道バイパス緑地帯の除草・清掃作業に、会員が積極的に参加しています。

にお願いして、笑いの世界をつくろうと、楽しみにしています。

北落老人クラブの紹介をさせていただきます

北落老人クラブ 会長 野瀬 清次

役員構成は、次の通りです。

会長 副会長 会計 女性

部長 友愛協力員 各組担当 五名、合計一〇名です。

事業は次の通りです。

役員会、春と秋の奉仕作業、親睦旅行、友愛訪問二回、会員物故者追弔会、総会。

活動は、会員の親睦と健康、そして住みよい北落を継続していくことを願つて行っています。

今年は町の理事をさせていた

ただくことになり、行事には最

大限参加させてもらうように努めました。そして、町老くりでのことは北落の会員さん連でのことは北落の会員さん

に少しでも伝えられるようにな

りました。しかし、お世話をさせていたた

くうと思ってやつてきました

が、じゅうぶんな事はできませ

んでした。

しかし、高齢者のこれからのかくらしをみんなで考えてやつ

ていかなければならぬといふことを、強く感じた次第です。

しかし、高齢者のこれからのかくらしをみんなで考えてやつていかなければならぬといふことを、強く感じた次第です。

編集後記

七〇年ぶりとかの警報が発令される大雪。学校も臨時休業。除雪が追いつかないのかいい加減なのが分からぬけれど、道は大混雑。こんな状態がもう少し続けば私たちのところでも独居高齢者や高齢者世帯は、立かなかつて心配するくらいでした。こんな時にこそ相互生活支援活動が大事であることを、強く感じました。高齢者だけでなく、地域全体がいわれています。十一月に滋賀県警より緊急発令された『振り込み詐欺防止強調週間』に合わせて、甲良駐在所長の伊藤様をお招きして、巧妙になつてきた詐欺グループの実例を映像を交えて親切丁寧にお教えた。あらためて被害にだきました。あらためて、被害にあわないように、会員一同が再確認した次第です。

古くからお年寄りは、互いが助け合うことや自分でできることは互いがしあつて暮らしてきたと思います。しかし、こうしたことはだんだんと薄れているように感じてなりません。人を大事にする政治・くらしがつくられ、高齢者がもつともつと安心して暮らせる世に中になつてしまふことを願わざにはいられません。平成二八年度も皆様のおかげで無事終わらせていただきこうとしています。多彩な事業をしていただきましたが、常に会員の皆さんのが参加していただけるよう高齢者の事業であることを考え、ついねいに展開していました。いろいろ課題もありますが、その成果は参加者の皆さんの中に残していただきたいと感じています。

今号では、各事業部長様に一年間の取り組みからの思いや今後の在ります。明年度も、会員の皆さんでつくりあげ楽しんでいける事業をしつかり仕組んでいきたいと考えています。どうぞさらなる皆様のお力を發揮していただきますようお願いいたします。